

単元名	<b>5年生 光村国語教科書 あなたは、どう考える p184</b>	2 時間
単元の目標	自分の意見文を書いて、クラスメイトと読み合って、感想を伝え合う。 「自分の主張→根拠→反論とそれに対する考え→最後にまとめて自分の主張」の構成で書くことができる。	
日本語の目標	授業中に与えられたキーワードが使えるようになる。 自分の考えを構成にそって日本語で表現できる。	
学習課題	社会の中の一員として自分の考えを日本語で表現する（書く・話す）	
主な学習活動	2 週間の休暇中に 新聞やインターネットから気になるニュースをみつける☞写真を撮る☞パドレットに載せる☞自分の意見を載せる（主張・根拠・あり得る反論・それに対する対応・しかし・それでも～・このように）	
評価の観点	「主張・根拠・あり得る反論・それに対する対応・しかし・それでも～・このように・・・」で 書けているか。コメントが書けているか。クラスでの発表のわかりやすさ。	

## 学習活動計画

時	内容	活動	ポイント
1	活動内容の理解	p184～ 教科書を音読する。 ↓ どんな題材があるか考え、 ↓ 関心があることから題材を各自決める。 ↓ どうしてそのような主張ができるのか、理由を探す ↓ そのために、根拠となる実例を考える。 ↓ 予想される反論とそれに対する考えを想像する。  表現の説明 p187 コメントの書き方＝よいと感じたこと。その理由を伝える。 ペップトークのみ  例：「結婚すると、女の人が苗字を変える」 理由：小学生新聞を読んで知識として知っている。 日直が調べてクイズしてくれた。	定型をつくり使いこなす。 「自分の主張を書き その後、根拠を書き ありえる反論を書き それに対する自分の考えを書き 最後にもう一度自分の主張を書く…練習」  根拠は体験でも調べたことでもいい。  つなぎ言葉を確認。  写真を載せること クラスメイトの投稿に自分の考えをコメントとして書くこと
	家庭学習課題	休暇中＝Padlet	
2	発表	クラスで Padlet を 見合う。 1人1テーマ選んで、自分の言葉で、自分の意見文を口頭発表。 質疑応答 それに対して、各自がメッセージカードを書いて渡す。	分かりやすい発表 「えーっと・・・」など無しで 人前で話す練習 メッセージカードがクラスをまとめる
	家庭学習課題		
3			
	家庭学習課題		